

フィリピンでのお産と子育て

(6) 病気と予防、薬、入院

海外出産・育児コンサルタント

Care the World 代表

ノーラ・コーリ

【 病気と予防 】

どの国も衛生教育には力を入れています。しかしながら、フィリピンでもすべての国民に浸透させることはなかなか難しいようです。中には衛生管理に関して知識が乏しい人もいます。たとえば、屋台の裏では、どの程度の衛生管理がなされているのかわかりません。メイドにも台所に立つ前や、おむつを替えるたびに手洗いの基本から指導しなくてはなりません。

さらにフィリピンは高温多湿です。1年を通じて暑く、日本では聞き慣れない感染症に対しての不安もあるかもしれません。しかし、都会で生活をする限り、それほど神経質にはならなくてもよいでしょう。子どもたちがかかる主な疾患は食あたり、のどや皮膚の病気などです。日々の生活において衛生面に気をつけ、予防に徹していれば、それほど大きな病気にもかかることもないでしょう。

以下、この記事の本文は下記の URL にて閲覧ください。

会員限定ですので、会員企業様に配布している ID(ユーザー名)とパスワード入力をお願い致します。

* ニュースレター配信用の個別 ID、パスワードとは別ですのでご注意ください。

https://jomf.or.jp/login/pdf/2018/11/813/201810NLPhilippines6_child.pdf